※令和４年度以降入学生用

学校番号	101

令和５年度　音楽科

教科	音楽	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「ＭＯＵＳＡ２」　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音楽２の授業では、自分に合った楽器（ギター、キーボードなど）の演奏法の習得に取り組んでください。（五線譜、タブ譜、コード譜など）
そして、音楽を楽しみ、表現を創意工夫しながら、音楽のよさや美しさ・表現する喜びを味わってほしいと思います。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。
（２）楽曲の諸要素を知覚し、それらの働きを感受しながら表現を工夫し、表現の意図をもって演奏する。
（３）創意工夫を生かした音楽表現をするための技術を身に付け、創造的な表現活動に取り組む。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わり及び音楽の多様性について理解している。【知】 ・創意工夫を生かした音楽表現を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。【技】 ・楽譜などの教材を理解して演奏している。【知】	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。【思】【判】【表】	・主体的、協同的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ・合奏などの参加型学習に積極的な姿勢で取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鍵盤楽器	読譜(五線譜、コード譜)	a:音符・拍子・リズムなどの楽譜の知識を理解している。 拍子にあわせて正しいリズム譜を記譜したり、音で表現したりする技能を身につけている。 b:コード奏法で和音を変化させたり音の重なりを感じ取ったりして、自己のイメージを持って楽しみながら表現を工夫している。 c:五線譜やコード譜に関心を持ち、主体的に演奏に取り組もうとしている。	観察 授業プリント 実技テスト	観察 授業プリント 実技テスト	観察 授業記録
	ギターの基礎	導入 メロディ奏	a:ギターの基本的な奏法を理解している。 ギターで短い旋律を演奏することができる。 b:ギターの音色や奏法について考え、イメージを持って音色や身体の使い方などを工夫している。 c:ギターの基本的な奏法について、主体的に学習活動に取り組もうとしている。	観察 授業プリント	観察	観察 授業記録
	鑑賞	音楽の要素 (『花』 滝廉太郎) (オーケストラの楽器)	a:音色・旋律・強弱・速度・リズムなどの、音楽を形づくっている要素について、それら働きの関わりについて理解している。 b: 音色・リズム・旋律・強弱・速度・音の重なりなどを知覚し、それらの働きを感受しながら、両者の関わりについて考え、そのよさや美しさを味わって聴いている。 c:楽器の種類や音色に関心を持ち、主体的に鑑賞の学習活動に取り組んでいる。	授業プリント	観察 授業プリント	観察 授業記録

※令和４年度以降入学生用

2学期	鑑賞	日本伝統音楽の楽器 （三味線・尺八など）	a:日本の伝統音楽に使われる楽器の特徴、及び音色と奏法について理解している。 b:日本の伝統音楽に使われる楽器の特徴、及び音色や奏法について考え、そのよさや美しさを味わって聴いている。 c:日本の伝統的音楽に使われる楽器に関心を持ち、主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 授業プリント	観察 レポート	観察 授業記録
	ギター	スケールとポジション 合奏曲 コードによる伴奏	a:譜表・音名など、ギターの楽譜についての基礎的な知識を理解している。 ギターの基本的な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 b:ギターの音色や奏法・身体の使い方などを考え、他のパートとの調和や曲想を意識して、自己のイメージをもって表現を工夫している。 c:ギターの音色・奏法・曲想表現に関心を持ち、主体的・協同的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	観察 授業プリント 実技テスト	観察 実技テスト	観察 授業記録
	鑑賞	管楽器	a:管楽器の音色・奏法や構造と歴史的背景、及び楽器の持つ特性について理解している。 b:管楽器の音色・奏法・構造を知覚し、それらの働きを感受しながら、その歴史的背景や吹奏楽の特徴と関連づけて考えるとともに、その良さや美しさを味わって聴いている。 c:管楽器に関心を持ち、主体的・協同的に学習活動に取り組もうとしている。	授業プリント	レポート	観察 授業記録

※令和４年度以降入学生用

3学期	キーボード	音階 コード奏	a:音階やコードネームの鍵盤上の位置、およびキーボードの扱いについて理解している。 キーボードの基本的な奏法や身体の使い方などの技能を身に付けている。 b:キーボードの奏法や身体の使い方について考え、自己のイメージを持って弾き方を工夫している。 c:キーボードの演奏に関心を持ち、主体的・協同的に学習活動に取り組もうとしている。	観察 授業プリント 実技テスト	観察 実技テスト	観察 授業記録
	鑑賞	(アジアの楽器) (世界の楽器) (楽器の分類) (ポピュラー音楽)	a:各地の民族音楽やポピュラー音楽の、音色・楽器の分類・奏法の特徴などについて理解している b:各地の民族音楽やポピュラー音楽の、音色・楽器の分類・奏法の特徴などについて考え、その良さを味わって聴いている。 c:各地の民族音楽やポピュラー音楽に関心を持ち、主体的・協同的に学習活動に取り組んでいる。	観察 授業プリント	観察 授業プリント	観察 授業記録

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度